



2021年9月1日

各位

会社名 株式会社フジ  
代表者名 代表取締役会長 尾崎 英雄  
コード番号 8278 東証第一部  
問合せ先 代表取締役専務 専務執行役員  
企画・開発本部長兼総合企画部長 松川 健嗣  
(TEL 089-922-8115)

会社名 マックスバリュ西日本株式会社  
代表者名 代表取締役社長 平尾 健一  
コード番号 8287 東証第二部  
問合せ先 取締役管理担当兼リスクマネジメント担当  
伊渡村 直樹  
(TEL 082-535-8500)

会社名 イオン株式会社  
代表者名 取締役兼代表執行役社長 吉田 昭夫  
コード番号 8267 東証第一部  
問合せ先 経理担当 責任者 宮崎 剛  
(TEL 043-212-6042)

## 株式会社フジとマックスバリュ西日本株式会社の経営統合に関する基本合意書の締結についてのお知らせ

株式会社フジ（本社：愛媛県松山市、代表取締役会長：尾崎英雄、以下「フジ」）、マックスバリュ西日本株式会社（本社：広島県広島市、代表取締役社長：平尾健一、以下「MV西日本」）、及びイオン株式会社（本社：千葉県千葉市、取締役兼代表執行役社長：吉田昭夫、以下「イオン」）は、多様化するお客さまのニーズにお応えし、より豊かなくらしの実現と、中国・四国地方の産業、社会、文化、雇用などの問題解決に積極的に参画し、地域の共創の一翼を担い得る企業体へと進化することを目的として、2024年3月のフジとMV西日本の合併による統合新会社の設立に基本合意しました。

それに先駆け、2022年3月1日を効力発生日として、フジとMV西日本がイオンの連結子会社となる共同持株会社を設立し経営統合することについても併せて基本合意し、以下の通り基本合意書（以下、「本合意書」という）を締結しましたのでお知らせします。

### 記

#### 1. 本合意書締結の背景

フジは、創業以来、「よりよい品をより安く」「地域の人々のくらしに貢献する」ことを目指し、小売事業を中核として事業エリアを拡大しながら成長してまいりました。スーパーマーケット（以下「SM」）事業をコア事業と位置づけ、お客さまの視点でくらしに寄り添い、地域の拠点となる店づくりや豊かなくらしを創造する企業づくりを進めております。

MV西日本は、「地域密着型経営」の実践による中国・四国エリア市場シェア No.1 のリージョナルSM企業となるべく、同地域でSMを運営する株式会社マルナカと株式会社山陽マルナカ（以下、「両子会社」）

を2019年3月に子会社化し経営統合を進め、2021年3月には両子会社を吸収合併することにより、新生マックスバリュ西日本として、新たにスタートしました。2019年3月の経営統合を皮切りに、MV西日本と両子会社の間で①兵庫県西部（西播、東播地区）・岡山市・広島市・山口県西部・香川県への積極出店によるドミナントエリア強化、② 広島県東部・愛媛県の空白エリアへの出店によるシェア拡大、③ 徳島県西部の買い物困難エリアへの移動販売事業やネットスーパーをはじめとするノンストア事業の確立等に向けた取り組みを実現させるべく推進するとともに、2021年3月の吸収合併以降も、デジタル改革や物流改革、経営効率化を通じ、お客さまにより一層価値ある商品・サービスの提供を実現してまいりました。

イオンは、「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」という基本理念に基づく経営を推進してまいりました。消費者のライフスタイルや購買行動の変化を背景に、業態、業際の垣根を超えた競争は、さらに激しさが増すと考えられる中で、ますます多様化する環境変化に対応し、お客さまへより豊かな生活と便利さをご提供し続け、「最も地域に貢献する企業」となることを目指しております。

各社が事業展開する中国・四国地方は、豊富な自然資源を活かした多彩な農林水産業、製造業が集積した地域として、国内経済の発展成長に大きな役割を担ってきましたが、近年は人口減少・高齢化による担い手不足や市場規模の縮小等、地域の活力低下が危ぶまれております。さらに新型コロナウイルス感染症の拡大により消費者のライフスタイルは変化し、競争環境は業態、業際を超え、生き残りをかけた競争の時代に突入しております。

このような環境をふまえ、フジ及びイオンは、2018年10月公表の資本業務提携において、イオンはフジの株式を取得し、フジはMV西日本の株式を取得いたしました。上記資本業務提携を契機に、イオングループの企業間連携を強化すべくMV西日本はフジの代表取締役を取締役として受け入れ、『中国・四国エリアでNO. 1の事業連合体』を目指すべく各社が掲げる理念の実現と企業価値向上を図るとともに、継続的に相互に情報共有・課題認識について共有等を図ってまいりました。そのような中、地域環境の変化や競争の激化に対応し、持続的なお客さまの豊かなくらしづくりと、中国・四国地方の産業、社会、文化、雇用などの問題解決についてスピードを上げて取り組むためには、各社の関係をより一層深化させることが必要であるとの考えに3社で至ったため、本日、本合意書を締結することに合意いたしました。

フジとMV西日本は対等の精神の下、共同持株会社形態にて経営統合し、一定期間、両社の企業文化・風土、制度の理解を深めつつ事業の融合、シナジーの創出への取り組みを進めた上で、最終的には合併による完全統合を目指すことといたしました。統合新会社においては、公正で透明性の高いガバナンス体制を確立し、柔軟かつ革新力あふれる企業風土づくりを推進するとともに、お互いが培った知見の総和だけでなく、相乗効果を発揮し、商品、物流・プロセスセンター等の最適化やデジタルテクノロジーの活用によるコスト削減と新たなビジネスモデルの創造を目指してまいります。

人々のくらしと地域社会への貢献を共通の基本理念とする、フジ、MV西日本、及びイオンは、従業員ひとりひとりが仕事に使命感と誇りを持ち、さまざまな改革に挑戦し続け、最も地域に貢献する企業集団「中国・四国 No. 1 のスーパーリージョナルリタイラー」への深化を果たし、企業価値の最大化を実現してまいります。

## 2. 本合意書の内容

- ① フジとMV西日本は、2024年3月までに合併し、統合新会社を設立する。なお、合併の具体的な内容は今後協議のうえ決定した段階で開示いたします。
- ② ①の統合新会社設立に先駆け、2022年3月1日を効力発生日とし、フジを分割会社とする会社分割により、フジを持株会社化するために必要な機能を除く全ての事業を新会社に継承し、フジは共同持株会社フジとなる。
- ③ ②により共同持株会社となったフジは、MV西日本と株式交換を行い、分割した新会社（事業会社フ

ジ)とMV西日本を子会社とする持株会社体制へ移行する。

- ④ ③の持株会社体制への移行に伴い、フジは共同持株会社として東京証券取引所市場第一部への上場を維持し中国・四国の地域社会に貢献する上場企業としての独立性を維持するとともに、公正で透明性の高いガバナンス体制、柔軟かつ革新力あふれる企業風土づくりを推進する。MV西日本は非上場となる。
- ⑤ ③の持株会社体制への移行に伴い、共同持株会社フジはイオンの連結子会社となる
- ⑥ 2024年3月の新会社設立に向けて速やかに統合準備委員会を設置し、フジとMV西日本は人材交流を活発化させ、お互いの企業文化・風土、制度の理解を深めると同時に、収益力向上、コスト削減のシナジー創出への取り組みを推進する。
- ⑦ 株式交換比率の決定等、持株会社体制への移行の詳細条件については、今後フジとMV西日本が相互に実施するデュー・ディリジェンス及び企業価値算定の結果を元に誠実に協議する。なお、株式交換の具体的な内容は、株式交換契約締結までに決定し、決定次第開示いたします。

### 3. 両社の概要

#### (1) フジの概要

(1)	名 称	株式会社フジ		
(2)	所 在 地	愛媛県松山市宮西一丁目2番1号		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役会長 尾崎 英雄		
(4)	事 業 内 容	チェーンストア業（食料品、衣料品、日用雑貨品等の小売販売）		
(5)	資 本 金	19,407百万円		
(6)	設 立 年 月 日	1967年9月12日		
(7)	大株主及び持株比率 (2021年2月28日現在)	イオン株式会社	15.0%	
		株式会社アスティ	11.3%	
		フジ共栄会	6.8%	
		フジ親栄会	3.9%	
		株式会社伊予銀行	3.0%	
		株式会社広島銀行	3.0%	
		株式会社愛媛銀行	3.0%	
		株式会社日本カストディ銀行（信託口4）	2.4%	
		日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	2.4%	
株式会社もみじ銀行	1.7%			
(8)	当事会社間の関係	資本関係	フジは、MV西日本の発行済株式数（52,541,954株）の7.61%に相当する4,000,000株を保有しております。	
		人的関係	MV西日本においては、フジより1名が社外取締役に就任しております。	
		取引関係	該当事項はありません。	
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9)	当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
	決算期	2019年2月期	2020年2月期	2021年2月期
	連 結 純 資 産	85,524百万円	88,390百万円	93,922百万円
	連 結 総 資 産	159,973百万円	171,757百万円	181,067百万円
	1株当たり連結純資産	2,231.31円	2307.38円	2,454.01円
	連 結 営 業 収 益	312,389百万円	313,463百万円	315,383百万円
	連 結 営 業 利 益	7,167百万円	6,496百万円	5,980百万円
	連 結 経 常 利 益	8,637百万円	8,264百万円	8,012百万円
	親会社株主に帰属する当期純利益	7,255百万円	5,241百万円	4,179百万円

1株当たり連結当期純利益	189.78円	137.16円	109.47円
1株当たり配当金	20.00円	20.00円	20.00円

(2) MV西日本の概要

(1) 名称	マックスバリュ西日本株式会社			
(2) 所在地	広島県広島市南区段原南1丁目3番52号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 平尾 健一			
(4) 事業内容	食料品及び日用雑貨用品の小売販売			
(5) 資本金	17億24百万円			
(6) 設立年月日	1982年3月5日			
(7) 大株主及び持株比率 (2021年2月28日現在)	イオン株式会社 72.81% 株式会社フジ 7.61% マックスバリュ西日本グループ社員持株会 1.19% 丸魚水産株式会社 0.61% 加藤産業株式会社 0.61% イオンフードサプライ株式会社 0.45% イオンフィナンシャルサービス株式会社 0.44% 新光商事株式会社 0.42% 山根 利明 0.34% 石丸 美代子 0.31%			
(8) 当事会社間の関係	資本関係	フジは、MV西日本の発行済株式数(52,541,954株)の7.61%に相当する4,000,000株を保有しております。		
	人的関係	MV西日本においては、フジより1名が社外取締役に就任しております。		
	取引関係	該当事項はありません。		
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態				
	決算期	2019年2月期	2020年2月期	2021年2月期
連結純資産		49,531百万円	99,353百万円	101,967百万円
連結総資産		94,457百万円	265,429百万円	261,622百万円
1株当たり連結純資産		1,884.76円	1,890.60円	1,940.45円
連結営業収益		274,937百万円	542,990百万円	563,218百万円
連結営業利益		2,690百万円	2,742百万円	8,575百万円
連結経常利益		3,000百万円	3,172百万円	8,883百万円
親会社株主に帰属する当期純利益		992百万円	△5,327百万円	3,950百万円
1株当たり連結当期純利益		37.81円	△101.48円	75.23円
1株当たり配当金		38.00円	38.00円	40.00円

4. 日程

(1) フジ、MV西日本取締役会決議日(本日決議済)	2021年9月1日
(2) 基本合意書締結日(本日締結済)	2021年9月1日
(3) 統合準備委員会の設置(予定)	2021年9月上旬
(4) フジ、MV西日本臨時株主総会基準日(予定)	2021年11月下旬
(5) 会社分割及び株式交換契約書の締結(予定)	2021年12月上旬
(6) フジ、MV西日本臨時株主総会(予定)	2022年1月下旬

(7) 持株会社体制の発足 (予定)	2022年3月1日
(8) 共同持株会社フジ、事業会社フジ、MV西日本の合併による新会社の設立 (予定)	2024年3月1日

5. 今後の見通し

フジ、MV西日本、イオンの2022年2月期業績に与える影響は軽微ですが、中長期的には各社の業績の向上に資するものと考えております。今後、業績に重大な影響を与えることが明らかになった場合は速やかに開示いたします。

以 上